

レファレンスサービス演習:第7回

2008年11月12日(水)
後期水曜1限
江草由佳
国立教育政策研究所
yuka@nier.go.jp

前回したこと(図書館)

- 配布資料
- 調査質問課題の実習
 - (場所)
 - (人物)
- 最後に2課題(場所、人物)全て提出!

本日のお品書き

- 調査質問課題1から2について
- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の出題と割り当て(**切は次々回**です)
 - p.147 ~ (6) 図書・出版に関する情報源
 - (p.150 ~ (7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源)
- 調査質問課題実行の注意点
- 説明:割り当て課題に関する主なツール
- 第6回演習課題:図書
- 次回予告:次回も**教室に集合**です
 - 新聞記事、雑誌記事のツールの説明をします

調査質問課題1から2について

- よくできていました。この調子で!

調査質問課題の出題と割り当て

- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の出題と割り当て(**切は次々回**です)
- 講義のWebサイトから自分の割り当てを確認してください
- p.147 ~ (6) 図書・出版に関する情報源
- (p.150 ~ (7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源)

調査質問課題実行の注意点

- 今回から、**Web**や**CD-ROM**等を使用して検索してよいです
- 回答**には**必ず1つは本の**ツールを使うこと
 - WebやCD-ROMのみの回答は不可です。
- 回答**に使用する本以外のツールは以下のいずれかの条件を満たすこと
 - 教科書??ページに載っていたレファレンスツール
 - 政府、自治体のWebサイト(go.jpサイト)
 - **例:Wikipediaは回答に使用不可:**
 - ・調査プロセスに使用するのは可能
 - **どうしても該当しない場合は教員に相談すること**
- Webページを回答**に使用した場合:
 - 使用した情報源の書き方
 - ・「検索式」、『タイトル』、URL、参照日付
 - ・検索した結果の場合は「検索式」を書くこと
 - そのWebページの**信頼性の根拠**を書くこと
 - ・例:教科書??ページに載っていたレファレンスツールのため、政府、自治体のWebサイト(go.jpサイト)のため

今回から回答用紙をWordで作成

- 講義Webサイトから**Word形式の「レファレンスサービス演習 回答用紙」**をダウンロードしてきてWordを使って作成すること
- 2ページぴったり**になるようなボリュームにすること(多すぎても、少なすぎても×)
 - 文字の大きさは等はず変えない
- 必ず**2分割印刷**して**1枚**にして提出すること

参考:2ページをまとめて一枚として印刷する方法



説明:割り当て課題に関する主なツール

- 図書・出版を調べる
 - p.127 4-7図
- (新聞・雑誌を調べる
 - p.131 4-8図)

図書情報の探し方

- 蔵書目録
 - OPAC
- 日本全国書誌
 - NDL-OPAC
 - (国立図書館所蔵目録)
 - (国立図書館所蔵国内逐次刊行物目録)
- 学術雑誌総合目録
 - NACSIS Webcat
 - NACSIS Webcat Plus
 - (Book Page 本の年鑑)
- 日本書籍総目録
 - Book.or.jp
- 日外Webサービス BOOKPLUS
- 新書マップ*
- BOOK TOWNじんぼう*
- amazon.com*
- 青空文庫*
- 近代デジタルライブラリー*

*「情報検索演習」でやる予定 10

図書情報の探し方

- 図書、本、書籍の検索
 - 鶴見大学図書館に所蔵されているかどうか
 - あるタイトルの本がある(存在する)かどうか
 - あるタイトルの本が現在購入できるか、値段は？
 - 書誌事項はわかっているが、所蔵館を調べたい
 - ある文章に関連のある本が知りたい
 - ある本が神保町の古書店にあるかどうか知りたい
 - ある本のレビューが知りたい
 - 本の全文データを直接読みたい
 - ある本の生まれた背景や与えた影響、関連する人物や事柄などを調べたい

11

蔵書目録:OPAC

- OPAC: Online Public Access Catalog
- インターネット上で利用できる図書館の目録データベース
 - 例: 鶴見大学図書館のOPAC
<http://library.tsurumi-u.ac.jp/opac/expart-query?mode=2>
- 現在はWeb上でサービスされることが多い
- 図書館に所蔵される全ての本があるとは限らない
 - 例: 昔に出版されたもの

12

日本全国書誌など

- 日本全国書誌(p.86)
- 国立図書館所蔵目録(p.92)
- 国立図書館所蔵国内逐次刊行物目録(p.93)
 - 姉妹編 外国逐次刊行物目録(p.93)
- これらは全て**NDL-OPAC**で検索可能

13

NDL-OPAC

- NDL-OPAC:<http://opac.ndl.go.jp/>
 - 国立国会図書館のOPAC
 - NDL: National Diet Library = 国立国会図書館
 - 国立国会図書館は日本の出版物をほぼ全て所蔵
 - 日本国内で刊行された出版物のデータベース
 - 「日本全国書誌」の検索ができる
 - 各図書館のOPACより更新が遅いこともある

14

学術雑誌総合目録(p.93): NACSIS Webcat

- <http://webcat.nii.ac.jp/>
- 国公立大学図書館の総合目録のデータベース
 - 研究所の図書館なども含む
 - どこの大学に本が所蔵されているか？を知りたいときに使える
- ただし、全ての大学図書館の目録データがあるわけではない → 例: 早稲田大学
 - 早稲田大学の図書館に所蔵されている本は
 - 早稲田大学のOPACでは検索できる
 - Webcatでは早稲田大学に所蔵されていることがわからない

15

Webcat Plus(1)

- <http://webcatplus.nii.ac.jp/>
- 以下の2つを含んだデータベース
 - Webcat(目録所在データベース)
 - 「BOOK」データベース(Book Page 本の年鑑(p.86))
 - トーハン、日本出版販売、日外アソシエーツ、紀伊国屋書店が著作権をもつ1986年以降に発行された図書情報
 - 目次や帯、カバーなどに書かれている内容細目もあり

16

Webcat Plus(2)

- 連想検索
 - 明確に探したい本がないときにテーマから探せる
 - 特定の本を探したい、絞り込みたいときには向いてない
 - 連想でキーワードを広げられるのがうれしい
 - 関連キーワードなどがわかるのがうれしい
 - ある**文章**に関連のある本が探せる
 - 「新書マップ」、「BOOK TOWNじんぼう」でも使用

17

日本書籍総目録(p.86): Books.or.jp

- Books.or.jp
 - <http://www.books.or.jp/>
 - 国内で**市販で入手可能な書籍**が”今”手に入る本の最新情報として提供される
 - 直接オンライン書店にリンクして、検索した本が手に入れられる
 - 簡易検索
 - 詳細検索(「もっと詳しく検索する」)
- 1927年-2001年までは印刷版あり、2002年以降はCD-ROM版 → 古い本の場合はこちらを利用する

18

日外WEBサービス BOOKPLUS

- 昭和元年～現在までの本の情報の検索
- 1986年以降発行の本の要旨・目次・あらすじあり
- 鶴見大学学内のみから検索可能
 - 鶴見大学図書館Webページ(<http://library.tsurumi-u.ac.jp/library/>)の「BOOKPLUS」リンクから使えます
- 注意:** 使用後はかならず「**LOGOUT**」ボタンでログアウトすること
 - 他の人が使えなくなります。

第6回演習課題

- 演習課題を実行し、**Word**で作成して、講義Webサイトから**電子提出**しなさい
 - (1)から(4)まであります
 - 課題名に: **第__回演習課題**と入れなさい
 - ※切: 本日中**
 - 事故で**ファイルが消える**こともあるので、念のため自分でも提出したファイルを**印刷して残しておく**こと!
- 「レファレンスサービス演習」、「第__回演習課題・図書検索」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」を忘れずに記入すること

20

演習課題(1):OPAC演習 書名に「オリエンテーリング」

- 早稲田大学のOPACを検索
 - <http://wine.wul.waseda.ac.jp/>
 - 「タイトル検索」のリンクを辿る
 - 「オリエンテーリング」を入力して検索
 - 「オリエンテーリング: 自然に挑む地図と磁尺のスポーツ / 紺野晃 著」という本が所蔵されている
 - 詳細表示を見る→**画面イメージをWordへ**

21

演習課題(2): NDL-OPAC演習

- p.80 検索例-1:ダビンチコードとキリスト教関係について書かれた図書を検索したい。
 - “一般資料の検索(拡張)/申し込み”
 - 検索式の入力
 - タイトル:「ダヴィンチコード」
 - 分類記号:「NDC:」/「/190」
 - 検索
 - 簡易表示を見る
 - 詳細表示を見る
 - 例:p.81 5-3図 →**画面イメージをWordへ**

22

演習課題(3): NACSIS Webcat演習 書名に「オリエンテーリング 自然」

- NACSIS Webcatを検索
 - 「タイトル・ワード」に検索式を入力
 - 「検索開始」ボタンをクリック
 - 「オリエンテーリング: 自然に・・・」リンクをクリック
 - 詳細表示に早稲田大学がないことを確認
 - 詳細表示(大学リスト一部みえるように)
 - 例:p.88 5-11図 →**画面イメージをWordへ**
- 早稲田大学に所蔵されている本がWebcatにもあるが、早稲田大学の記述がないことを確認

23

演習課題(4): NACSIS WebcatPlus

- asahi.comで適当な記事をコピー
- 連想検索の入力フォームにペースト
- 「連想検索」ボタンをクリック
- 検索結果を眺めてみる
 - 関連ワード
 - ヒットした本の詳細情報をみる
 - (**目次や帯**の情報があるものどれか一つ) →**画面イメージをWordへ**
- 関連ワードにチェック入れたら、本にチェックを入れて「検索」ボタンをクリック
- 他の記事でもやってみよう(時間があれば)

24

演習課題(5):

- 「情報検索演習」p.100【検索問題-5】を実行しなさい。
 - 問題: まぼろしの百科事典といわれ、江戸期に幕府によって翻訳され、1978年に恒和出版から限定発売された『厚生新編』を入手したいが現在も在庫があるか知りたい。
 - どの検索サイトを使用したか
 - サイト名とURL(例:NDL-OPAC <http://.....>)
 - どのような検索戦略で、どうやって検索したか
 - まず、概要を知るために・・・
 - 検索している画面→**Wordへ貼り付け**
 - 検索結果の画面→**Wordへ貼り付け**
 - 回答
 - 現在、・・・で出版されており・・・
- 「情報検索演習」p.100【検索問題-1】から【検索問題-4】を実行しなさい(**オプション**)
 - 【検索問題-5】と同様にまとめなさい

25